

「JAバンク食農教育応援事業」の実施について

JAバンクでは、CSR事業の一環といたしまして、次世代を担う子どもたちに向けて食農教育等の取組みを実践する「JAバンク食農教育応援事業」を、平成 20 年度より展開しています。

平成 30 年度の当事業実施にあたり、当会から北海道教育委員会へ教材本の贈呈式を開催いたしますのでお知らせします。

■ JAバンク食農教育応援事業（教材本贈呈事業）について

JA、信連（都道府県信用農業協同組合連合会）、農林中央金庫により構成する「JAバンク」では、全国の子どもたちに向けて食農教育等の取組みを実践する「JAバンク食農教育応援事業」を平成 20 年度から展開しております。

この事業の一環として、子どもたちが食農・環境保全・金融経済教育への理解を深めるきっかけとなることを願い、補助教材本「農業とわたしたちの暮らし」を制作し、全国のJAバンクから贈呈してまいりました。

学年や世代を超えて、当事業への理解を広げていただきたく、平成 30 年度につきましても教材本を贈呈することといたしました。

■ 贈呈式について

概要：30 年度は、全道の 1,059 校の小学校 5 年生（約 41,300 人）ならびに 20 校の特別支援学校を対象に教材本を贈呈するもので、今般、当該事業の取組みについて、北海道教育委員会に対し格段なるご協力をいただくものです。

日時：平成 30 年 3 月 22 日（木）10：30～11：00

場所：北海道庁 本庁舎 8 階 共用会議室（札幌市中央区北 3 条西 6 丁目）

対応者：＜北海道教育委員会＞

北海道教育委員会 教育長 柴田 達夫 様

＜JA北海道信連＞

北海道信用農業協同組合連合会 経営管理委員会会長 佐藤 彰

■ 教材本は、北海道教育委員会をはじめ各市町村教育委員会および各学校のご理解・ご協力のもと、道内の各JAを通じ学校あてに贈呈いたします。

■ JAバンク北海道では、地域に密着した農業専門金融機関として、地域や農業に貢献すべく、これからも積極的な取組みを展開してまいります。

■ 贈呈式会場にて当日取材をご希望される場合、お手数ですが**3月14日（水）まで**に以下のお問い合わせ先までご連絡願います。

＜本件に関するお問い合わせ先＞

北海道信用農業協同組合連合会 総務部 広報グループ（宮形 祥之・南 大和）

TEL：011-232-6010

【参考】教材本「農業とわたしたちの暮らし」について

<児童用>

農業とわたしたちの暮らし



目次

●農業とわたしたちの暮らし

- 1 農業の食材は、何ですか?
- 2 わたしたちの暮らしと農業のかかわり

●日本の農業

- 3 自然条件と農業のかかわり
- 4 日本農業マップをつくる

●農産物の生産

- 5 水がとれるまで
- 6 野菜がとれるまで
- 7 果物がとれるまで
- 8 牛を育てるまで

●農産物がとどくまで

- 9 農産物がとどくまでにかかわる動物
- 10 農産物の輸送方法

●農業の学び

- 11 現代の日本の食文化
- 12 地域の食文化
- 13 これからの農業・農村

●自由研究

農業について
 「食」の文化について
 親子でやってみよう!
 夏休み自由研究
 ※このワークブックは、5000冊の無料配布を目標として、JAバンクの協賛により発行されています。印刷は、JAバンクが実施しています。

[小学校高学年]

2018年度版

年 組 名前 JAバンク

<教師用>

2018年度版 JAバンク

農業とわたしたちの暮らし

教師用 対象学年: 小学校高学年



目次

●各単元のこぼれ

- 1 農業とわたしたちの暮らし 2
- 2 農業の食材は、何ですか? 1
- 3 わたしたちの暮らしと農業のかかわり 2

日本の農業

- 4 自然条件と農業のかかわり 3
- 5 日本農業マップをつくる 4

農産物の生産

- 6 水がとれるまで 5
- 7 野菜がとれるまで 6
- 8 果物がとれるまで 7
- 9 牛を育てるまで 8

農産物がとどくまで

- 10 農産物がとどくまでにかかわる動物 9
- 11 農産物の輸送方法 10

農業の学び

- 12 現代の日本の食文化 11
- 13 地域の食文化 12
- 14 これからの農業・農村 13

●自由研究

- 15 「食」の文化について 14
- 16 親子でやってみよう! 15
- 17 夏休み自由研究 16
- 18 無料配布を目標として、JAバンクが実施しています。

●日本の農業 ●基本データ 16

JAバンク